

そのまま使えますサービス 設定マニュアル

(SMTP 認証及び OP25B 設定方法)

「そのまま使えますサービス(金沢ケーブルテレビネットから
ネスクへメールアドレスを引き継いで契約)」を行った場合は、
メールソフトの設定変更が必要となります。(設定変更を行わ
ないとメールの送信ができません。)

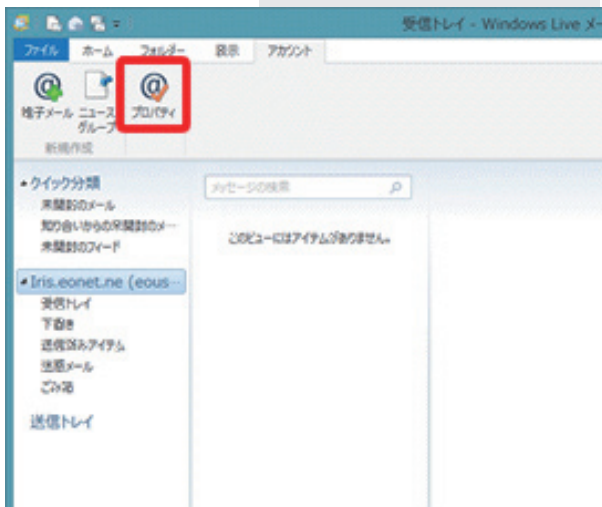
大変お手数ではございますが本マニュアル記載の手順により、
メールソフトの設定変更をお願いいたします。

- Windows 8(Windows Liveメール2012) P1
- Windows 7(Windows Liveメール2011) P2
- Windows 7(Windows Liveメール2009) P2~3
- Windows Vista(Windowsメール) P3
- Windows XP, 2000, 98(Outlook Express 6.0) P4
- Outlook 2010(Windowsシリーズ共通) P4~5
- Outlook 2007(Windowsシリーズ共通) P5~6
- Mac OSX Mail 5.1 P6~7
- Mac OSX Mail 4.2 P7

Windows 8 (Windows Liveメール2012)

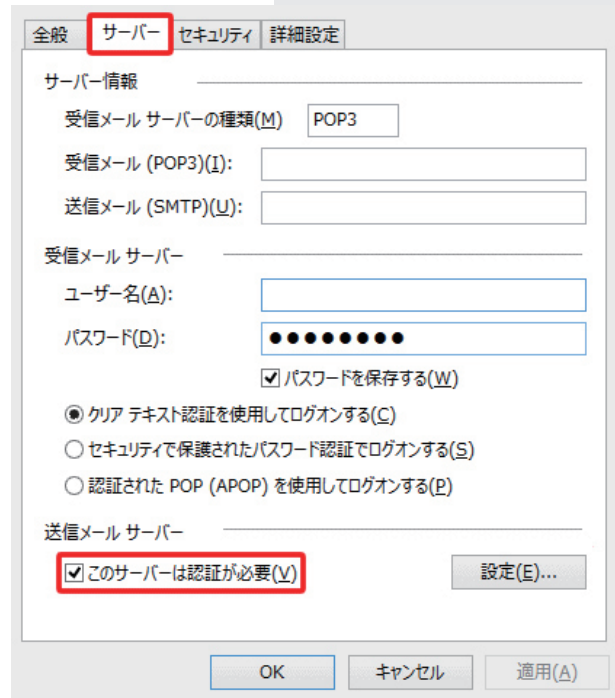
1

Windows Live メールを起動します。「アカウント」タブより
「プロパティ」をクリックします。



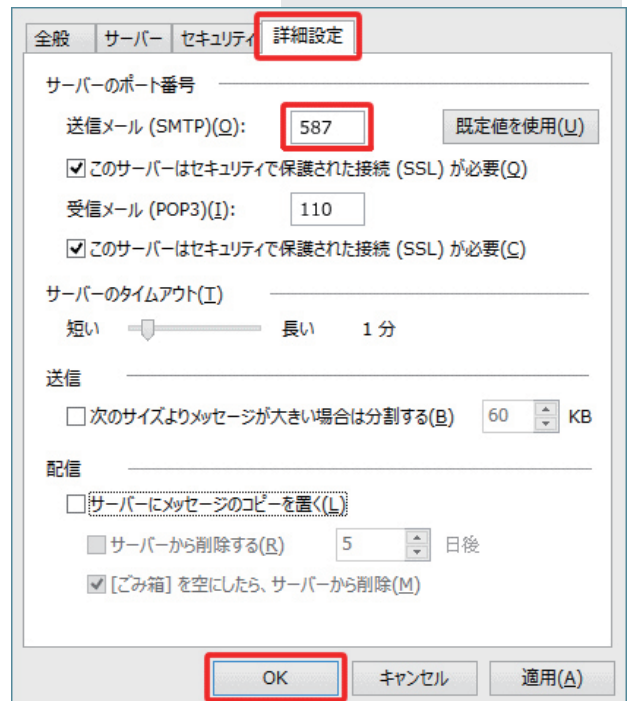
2

「サーバー」タブを選びます。「このサーバーは認証が必要」
にチェックを入れます。1Windows Live メールを起動しま
す。「アカウント」タブより「プロパティ」をクリックします。



3

「詳細設定」タブを選び、サーバーのポート番号から「送
信メール (SMTP)」のポート番号を初期値 25 から 587 に変
更し、「適用」をクリックします。



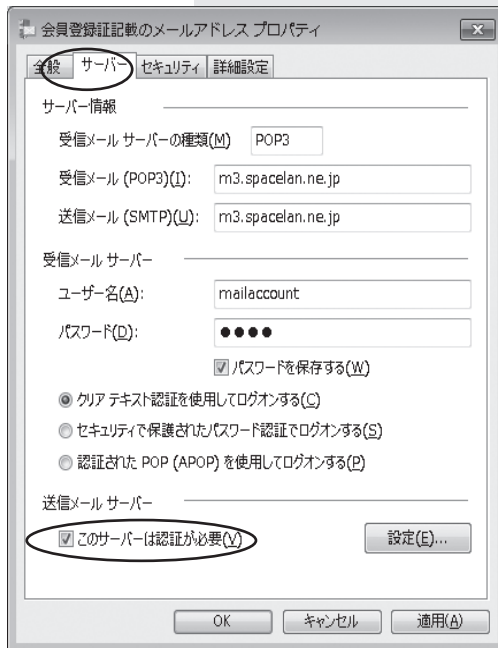
設定は以上です。

Windows 7 (Windows Liveメール2011)

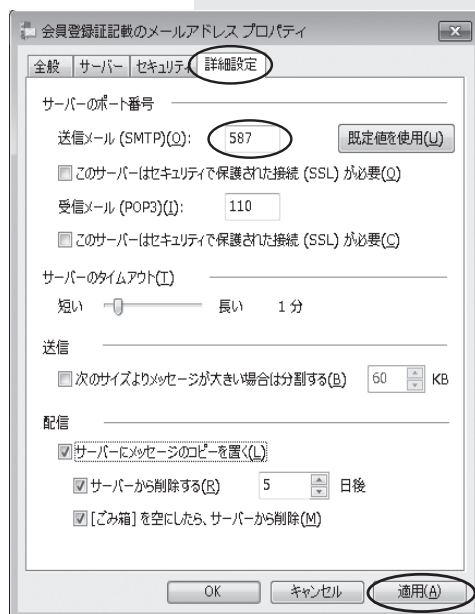
- 1 Windows Live メールを起動します。「アカウント」タブより「プロパティ」をクリックします。



- 2 「サーバー」タブを選びます。「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れます。



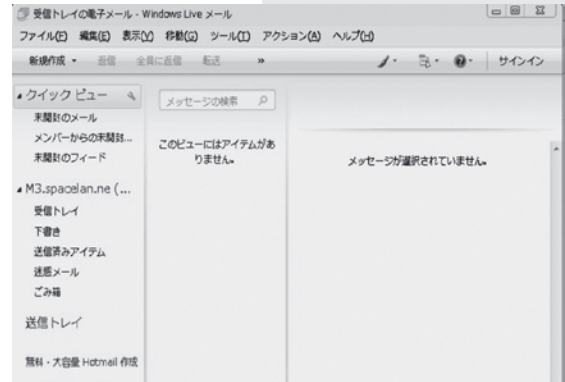
- 3 「詳細設定」タブを選び、サーバーのポート番号から「送信メール (SMTP)」のポート番号を初期値 25 から 587 に変更し、「適用」をクリックします。



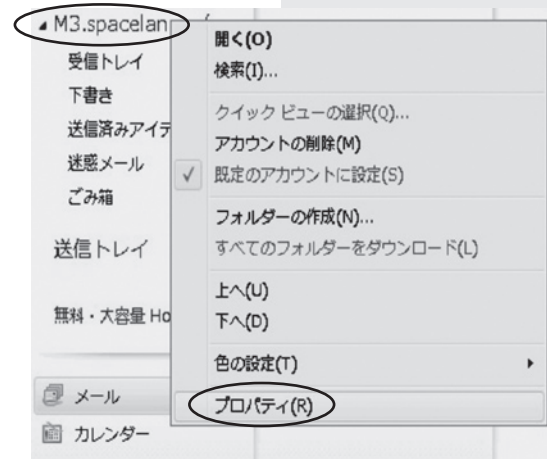
設定は以上です。

Windows 7 (Windows Liveメール2009)

- 1 Windows Live メールを起動します。



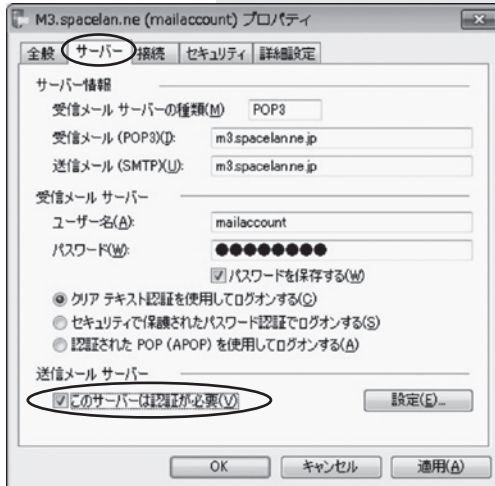
- 2 アカウントを右クリックし「プロパティ」を開きます。



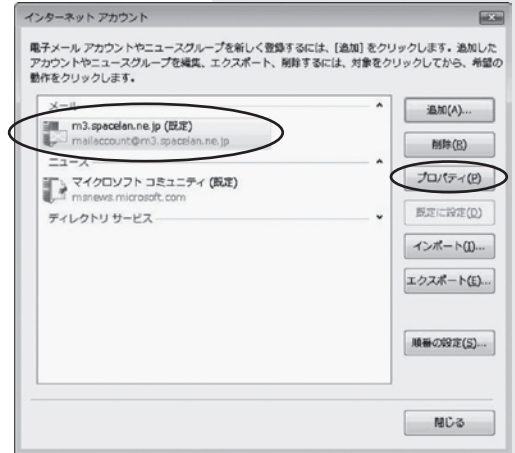
- 3 プロパティ画面が表示されます。



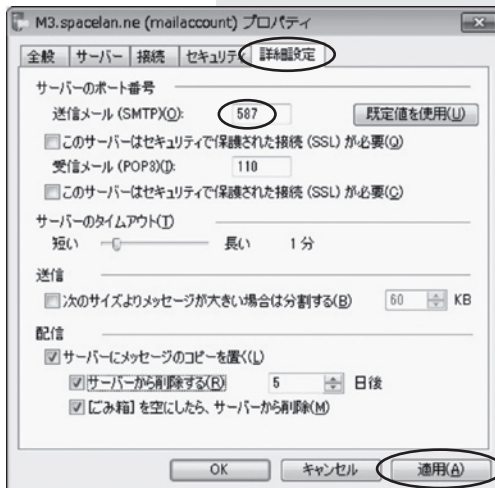
- 4 「サーバー」タブを選びます。「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れます。



- 2 設定を変更するアカウントを選び、「プロパティ」をクリックします。

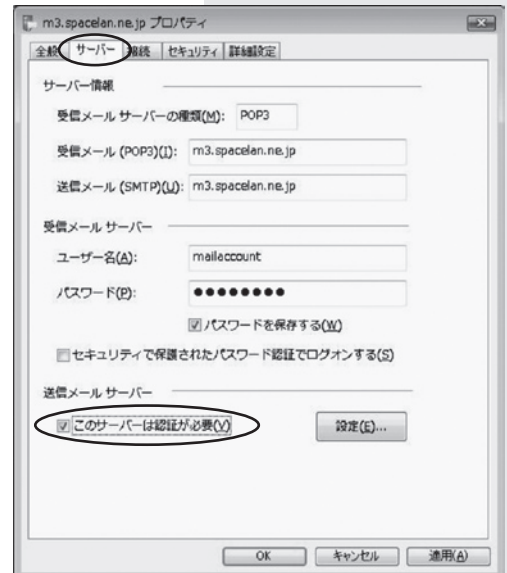


- 5 「詳細設定」タブを選び、サーバーのポート番号から「送信メール (SMTP)」のポート番号を初期値 25 から 587 に変更し、「適用」をクリックします。

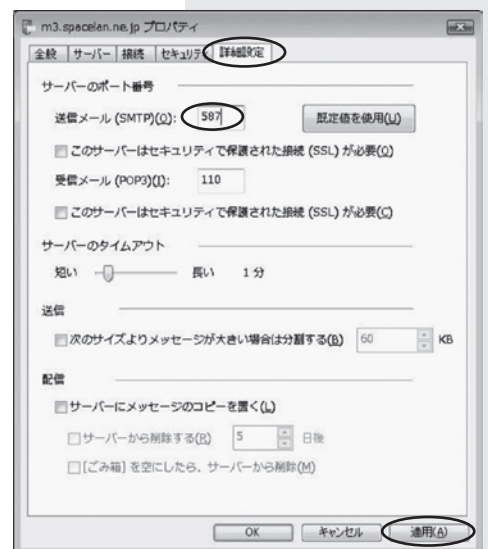


設定は以上です。

- 3 「サーバー」タブを選び、「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れます。



- 4 「詳細設定」タブを選び、サーバーのポート番号から「送信メール (SMTP)」のポート番号を初期値 25 から 587 に変更し、「適用」をクリックします。



設定は以上です。

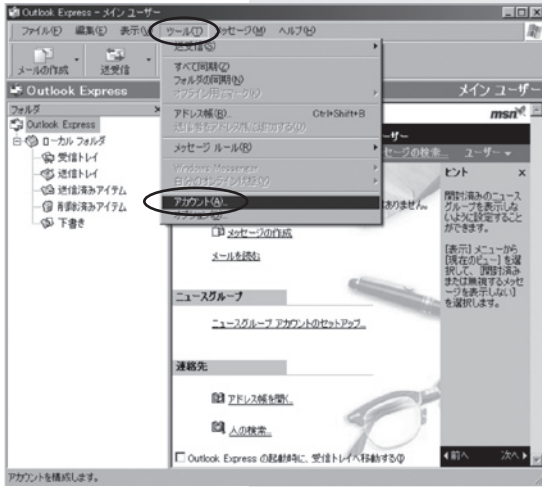
Windows Vista (Windowsメール)

- 1 Windows メールを起動します。
メニューの「ツール」から「アカウント」をクリックします。



Outlook Express 6.0(WindowsXP,2000,98)

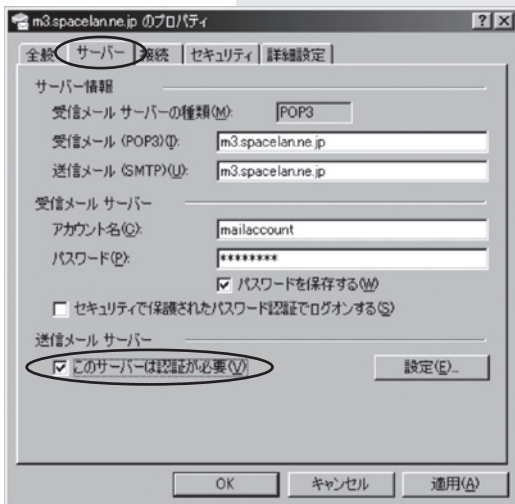
- 1 Outlook Expressを起動します。
メニューの「ツール」から「アカウント」をクリックします。



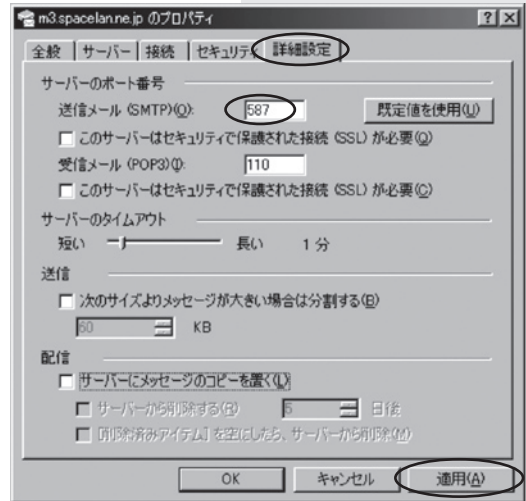
- 2 インターネットアカウントの画面から「メール」タブを選びます。
変更するアカウントを選択し「プロパティ」をクリックします。



- 3 「サーバー」タブを選びます。
「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れます。
「適用」をクリックします。



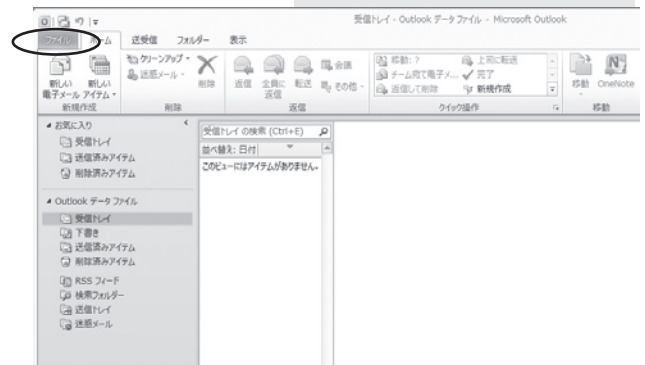
- 4 「詳細設定」タブを選び、サーバーのポート番号から「送信メール (SMTP)」のポート番号を初期値 25 から 587 に変更し、「適用」をクリックします。



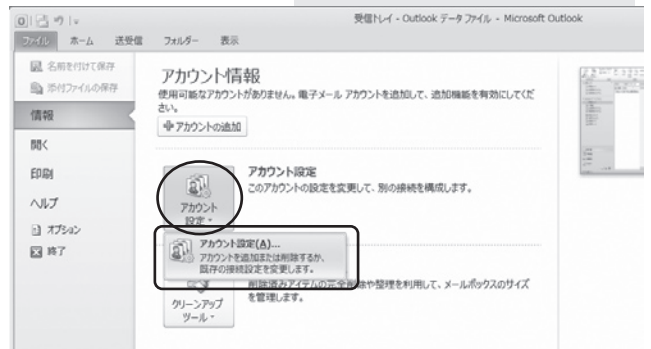
設定は以上です。

Microsoft Outlook 2010 (Windows共通)

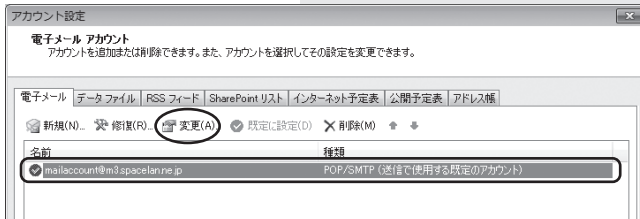
- 1 Outlook2010を起動し、メニューの「ファイル」をクリックします。



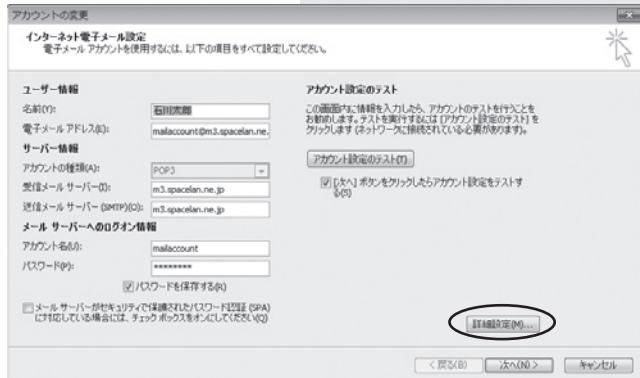
- 2 「情報」の「アカウント設定」をクリックし、その下に出てくる「アカウント設定 (A)…」を再度クリックします。



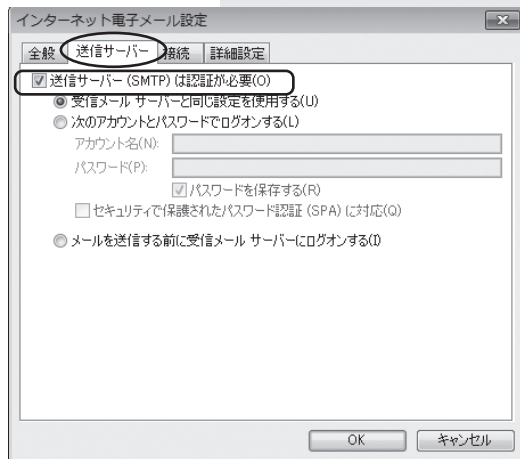
- 3** 電子メールアカウントの画面から変更を行うアカウントを選択し「変更」をクリックします。



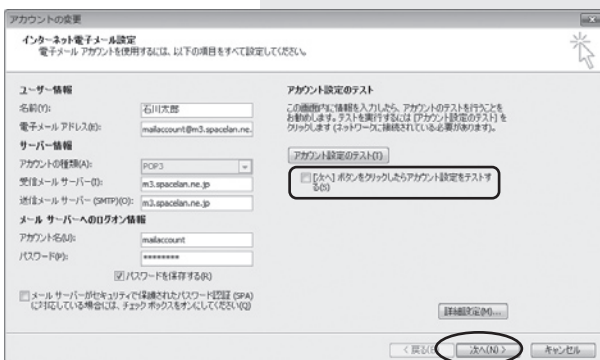
- 4** 電子メールアカウントの画面から「詳細設定」をクリックします。



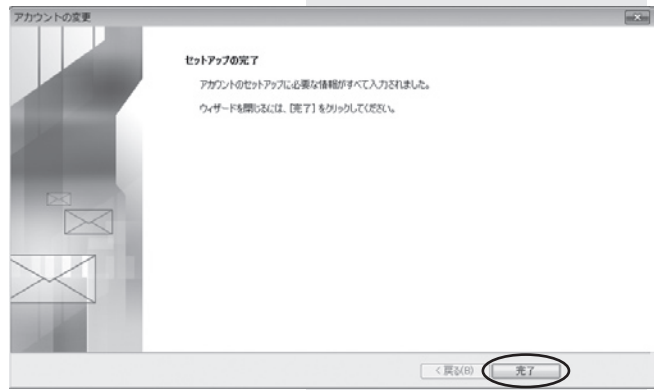
- 5** 「送信サーバー」タブを選びます。「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」にチェックを入れます。



- 6** 「次へ」ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする」のチェックを外し、「次へ」をクリックします。

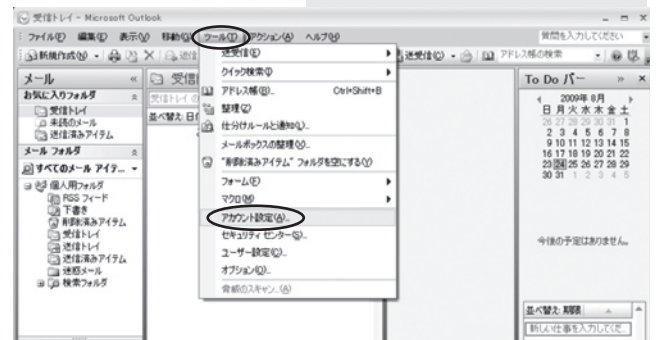


- 7** 「完了」をクリックします。

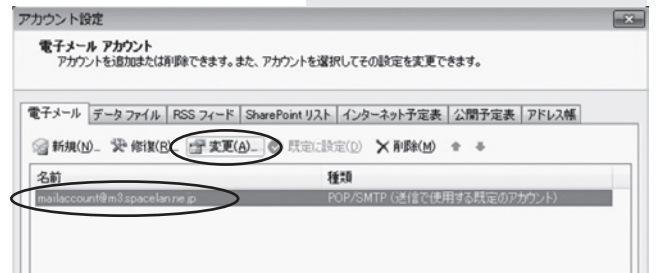


Microsoft Outlook 2007 (Windows共通)

- 1** Outlook を起動しメニューの「ツール」から「アカウント設定」をクリックします。



- 2** 電子メールアカウントの画面から変更を行うアカウントを選択し「変更」をクリックします。

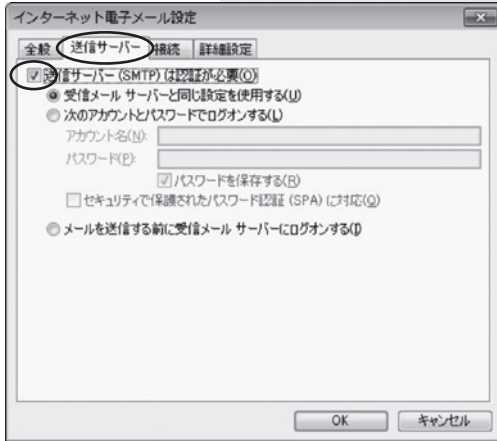


- 3** 電子メールアカウントの画面から「詳細設定」をクリックします。



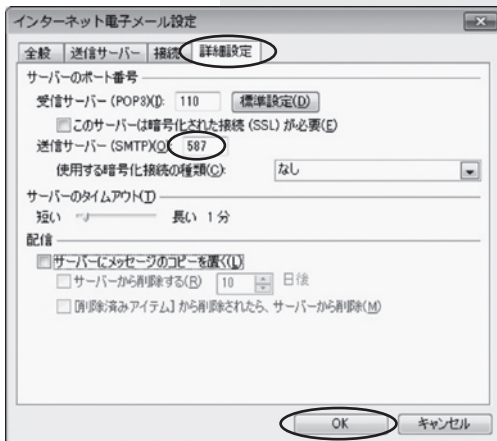
4

「送信サーバー」タブを選びます。
「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」にチェックを入れます。



5

「詳細設定」タブを選び、サーバーのポート番号から「送信サーバー (SMTP)」のポート番号を初期値 25 から 587 に変更し、「OK」をクリックします。



6

「次へ」をクリックします。



7

「完了」をクリックします。
設定は以上です。



Mac OSX Mail5.1

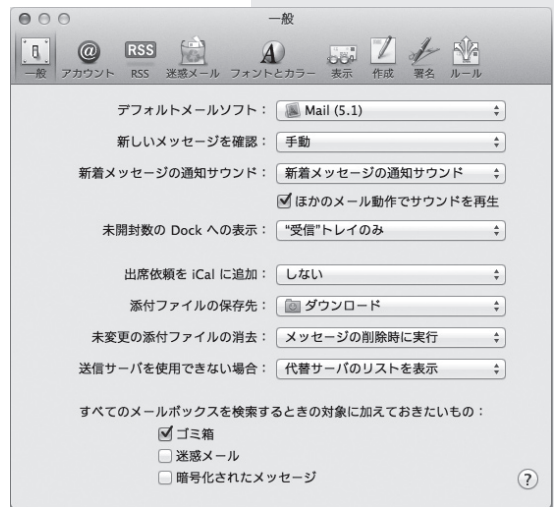
1

Mail を起動し、「環境設定」を開きます。



2

一般画面が表示されます。



3

「アカウント」をクリックし、送信用メールサーバー (SMTP) のプルダウンメニューを選択し、リスト内の「SMTP サーバリストを…」をクリックします。



- 4** 「詳細」項目から「カスタムポートを使用：」にチェックします。
 ポート番号に「587」を入力します。
 「認証：」はパスワードを選びます。
 「ユーザ名：」には会員登録証記載の「Eメールアカウント」を入力してください。
 「パスワード：」には会員登録証記載の「Eメールパスワード」を入力してください。
 「OK」をクリックします。



設定は以上です。

- 3** 「アカウント」をクリックします。



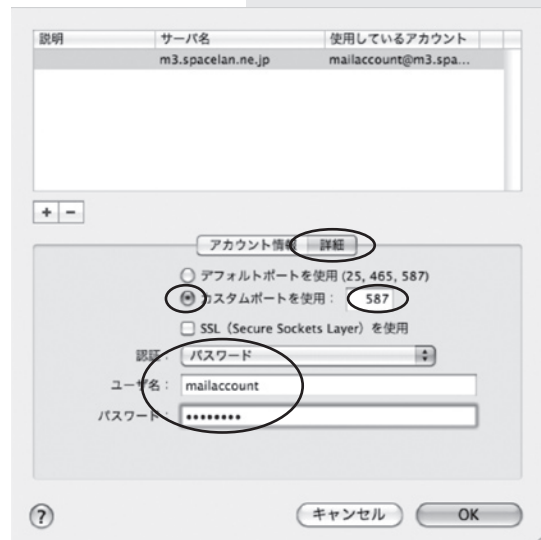
- 4** 送信用サーバーのプルダウンメニューを開きます。



- 5** 「SMTP サーバリストを編集…」をクリックします。



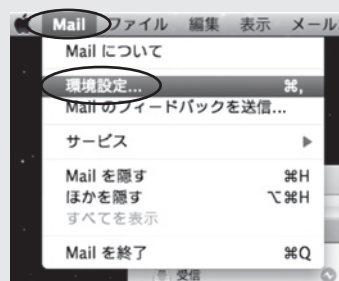
- 6** 「詳細」項目から「カスタムポートを使用：」にチェックします。
 ポート番号に「587」を入力します。
 「認証：」はパスワードを選びます。
 「ユーザー名：」には会員登録証記載の「Eメールアカウント」を入力してください。
 「パスワード：」には会員登録証記載の「Eメールパスワード」を入力してください。
 「OK」をクリックします。



設定は以上です。

Mac OS X Mail4.2

- 1** Mail を起動し、「環境設定」を開きます。



- 2** 一般画面が表示されます。

